

日中プログラム開発プロジェクトについて ～新たな地域とのつながりの形を求めて～

法人では、2019年4月に発表した「中期計画」の達成を目指して、新たな取り組みを実施することとしました。今年の7月まで、あけぼの福祉会さんが運営されていた「マインドプラザ・アウル」の店舗をそのまま利用して、喫茶活動を中心として、さまざまな活動を行う場所を作り上げていきたいと考えています。この取り組みには、大きく3つの目的があります。1つ目は、日中活動プログラムの充実を目指すことです。法人内の利用者さんにも、まだ出会えていない利用者さんにも、魅力を感じてもらえるようなプログラムを作ることです。2つ目は、法人内の利用者さんと職員が、喫茶店の営業などを通してさらに交流を深めることです。3つ目は、地域とのつながりを強めていくことです。「マインドプラザ・アウル」は、「障害のある方がその人らしく活動し、それを喫茶店に来店するお客さんが普通のこととして受け入れる」ことを長い時間をかけて実現してきた場所でした。「マインドプラザ・アウル」が作ってきた地域とのつながりを大切にしながら、当法人が今まで積み上げてきた地域とのつながりを混ぜ合わせることで、新たな地域とのつながりを発見したいと考えています。以上の目的を達成するために、9月からは、法人内を横断した形で結成した、プロジェクトチームを中心に、活動開始に向けて準備を進めています。また、第1弾として、10月23日（水曜日）からは、喫茶活動を開始して、「マインドプラザ・アウル」で、不動の人気だったカレーライスの販売を実施いたします。

社会福祉法人 光摂会

喫茶アウル

2019.10.23(水) OPEN!!

～Menu～

■カレーライス（サラダ付き） ¥350

■コーヒー・紅茶・ジュース



【住所】〒566-0033 摂津市学園町2丁目2-6

【営業日】毎週水・木曜日

ナンノ20号館 203号室 【営業時間】11:30～14:00



発行：
社会福祉法人 光摂会
〒566-0034
摂津市香露園34-2
TEL:072-638-4871
FAX:072-638-4872
発行責任者：渡辺達雄
編集責任者：宮崎圭史
ホームページURL：
<https://kosetsukai.jp/>

第54号

2019年10月1日発行

気持ち良い日々を

新しい年、令和元年も早や6ヶ月が過ぎましたが、良き事、悪しき事、様々な出来事が毎日のように起こって参ります。今回は社会福祉法人として大事な、しかも、日々心に秘め利用者（障害者）との支援の中で、常に笑顔を決やさず実行すると言う簡単そうで難しく、また忘れがちな事に触れてみたいと思います。

数年前からパワハラやセクハラの人権問題、そして虐待問題等が連日のように報道され、複雑な時代に成りましたと言いますか、してしまったような気がするのは私だけでしょうか？若き頃、大勢でワイワイ言いながら手も口も精一杯動かした時代と比べますと随分変わりました。その昔、知らない人でも挨拶するように教えられ教える事が、色んなお付き合いをする中で、社会人としての力をつけ成長して行きました。しかしながら、今は知らない人との話はもちろん、顔さえも出来るだけ見ない時代に成りました。どちらが良い悪いでなく、他人の事に構うより自己防衛の時代になったと言う事でしょうか？

こうした中、利用者や高齢者の支援はどうあるべきか、どう進むべきか、そして行動だけでなく、言葉による人権問題や虐待に判断される行為が無いよう心のこもった支援でなければ成りません。大事なことは大小に関わらず、何にでも困っている人に常に真剣に聞き、真剣に答え、柔らかく行動する、そしてそれが気持ち良い朝を迎え、誰しも迷うことなく握手やハグ、タッチにつながるのではないのでしょうか。具体的には理解できない事がたくさんあるかも知りません。その為に昨年からの支援について（稲垣先生）、虐待防止について（宮崎先生）、それぞれの専門の先生の2度に渡る研修会を開き、また職員からの質疑応答も受けて頂き、回を重ねるほど熱心に受講し、また今後も研修を続けて参ります。

なお、すべての職員の皆さんもそれぞれ厳しい職務では有りますが、利用者への支援が社会への大きな貢献につながっている事を認識して頂き、もちろん私自身も社会福祉法人「光摂会」の一員として頑張っていきたいと思っております。

理事長 渡辺達雄